

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年11月10日 (2016.11.10)

【公表番号】特表2015-534809(P2015-534809A)

【公表日】平成27年12月7日 (2015.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-076

【出願番号】特願2015-539923(P2015-539923)

【国際特許分類】

C 1 2 N 11/04 (2006.01)

C 1 2 N 1/04 (2006.01)

A 6 1 L 27/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 K 35/545 (2015.01)

A 6 1 K 35/32 (2015.01)

A 6 1 K 38/17 (2006.01)

A 6 1 K 31/728 (2006.01)

A 6 1 K 31/737 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 11/04

C 1 2 N 1/04

A 6 1 L 27/00 G

A 6 1 P 19/02

A 6 1 L 27/00 Y

A 6 1 K 35/545

A 6 1 K 35/32

A 6 1 K 37/12

A 6 1 K 31/728

A 6 1 K 31/737

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月14日 (2016.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

3 成分マトリックスであって：

a) 分離され且つ精製された、非変性の I I 型コラーゲン；

b) ヒアルロナン；及び

c) 硫酸コンドロイチン

とを含む、3 成分マトリックス。

【請求項 2】

基本培地を更に含む、請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 3】

I I 型コラーゲンはウシ由来の I I 型コラーゲンである、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 4】

ⅠⅠ型コラーゲンの濃度は約 0.5 mg/ml 乃至約 5 mg/ml である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 5】

ⅠⅠ型コラーゲンの濃度は約 3 mg/ml である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 6】

ヒアルロنانの濃度は約 0.25 mg/ml 乃至約 3 mg/ml である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 7】

ヒアルロنانの濃度は約 1 mg/ml である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 8】

硫酸コンドロイチンの濃度は約 0.25 mg/ml 乃至約 3 mg/ml である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 9】

硫酸コンドロイチンの濃度は約 1 mg/ml である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 10】

軟骨細胞、軟骨前駆細胞、間葉系幹細胞、人工多能性幹細胞 (iPS 細胞)、軟骨細胞由来の iPS 細胞、H9 由来の軟骨前駆細胞、Sox-9 により形質導入した軟骨細胞、骨芽細胞、骨前駆細胞、又はそれらの任意の組み合わせを更に含む、請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 11】

軟骨細胞、軟骨前駆細胞、及びそれらの組み合わせから選択される細胞を更に含む、請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 12】

iPS 細胞を更に含む、請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 13】

軟骨修復インプラントであって：

a) 請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス；

b) 軟骨細胞、軟骨前駆細胞、間葉系幹細胞、iPS 細胞、軟骨細胞由来の iPS 細胞、H9 由来の軟骨前駆細胞、Sox-9 により形質導入した軟骨細胞、骨芽細胞、骨前駆細胞、又はそれらの任意の組み合わせから選択される細胞の集まり；及び

c) ポリグリコール酸 (PGA)、ポリ乳酸、アルギン酸塩、ポリエチレンオキシド、フィブリン接着剤、ポリ乳酸 - ポリグリコール酸のコポリマー、ヒト真皮、シートなどの膜、スポンジなどの多孔体、メリヤス地、布地、不織布、綿、多孔質材料等のメッシュ、及びそれらの組み合わせから選択される生体基質とを含む、軟骨修復インプラント。

【請求項 14】

骨又は軟骨の欠損症を処置するために使用される、請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス。

【請求項 15】

骨又は軟骨の欠損症を処置するために使用される、請求項 1 に記載の 3 成分マトリックス及び細胞の集まり。